



ガバナーメッセージ ロータリーの会員増強・拡大

国際ロータリー
第2660地区 ガバナー

立野 純三
(大阪RC)



本年ラビンドランRI会長は、「私たちの組織を形作った基本に立ち返る方法を模索しなければなりません。それは人生のあらゆる場面における高い倫理基準と各クラブの人材の多様性を奨励する職業分類システムです。これらは会員増強の足を引っ張る障害とみられることが余にも多いのが現実です。しかし、これらはロータリーの成功に欠かすことができず、なおざりにすれば自らを危険に陥れることになるでしょう。」と述べられています。

ロータリーを影響力のある力強い団体にしているのはロータリアンです。ロータリーの力を維持する為には、増強と拡大が必要です。

まず取り組んでいただきたいことは、各クラブで戦略計画委員会を立ち上げ、クラブの活性化、クラブの魅力作り、クラブの会員である価値を高める、クラブのイメージをよくする等を会員の皆さんで中長期計画を立案し重要項目を決め、確実に推進していくことによって各クラブのブランディングを高めていただけたらと思います。

現実的には、会員維持を増強と同様に重要課題と

してとらえ、どのように実行していかなければいけないのかを考えなければなりません。ひとつは変化だと思います。

チャールズ・ダーウィンは「生き残るのは強者でも賢者でもなく、最も変化に適応できる者だ」と述べていました。これは生き物だけではなく組織には当てはまります。変化や革新はフレッシュな人から生まれるものです。フレッシュな視点を持つ人達は、型にはまらない考え方ができます。これからは過去を踏襲するだけでなく、変えてはならない所と変えるべきところは変化をさせていく勇気が必要だと思います。そうすることによって年齢ではなく精神的に若い人達が入会してくると思います。そして次の段階が増強であり、拡大だと思います。女性会員の入会を認めていないクラブは是非とも前向きに検討をし、門戸を開けていただきたいと思います。

将来は衛生クラブやEクラブも検討をしていくことが必要かもしれません。

ぜひ、クラブ・地区に変革を起こし、素晴らしい未来溢れるクラブ・地区にしていきたいと思います。